

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(193例目)

平成22年2月16日、東京都より、「新型インフルエンザ確定患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 22 年 2 月 16 日
東京都感染症対策本部
福祉保健局

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第 281 報)

(新型インフルエンザ確定患者の死亡について)

平成 22 年 2 月 15 日、新型インフルエンザにより入院、加療していた方の死亡が確認されましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1. 患者概要

患者は都内在住の 36 歳。男性。基礎疾患：なし

2. 病気の経過

平成 22 年 2 月 8 日 発熱が出現、近医を受診し、インフルエンザ迅速キット A 型陽性となり、タミフルを処方された。その後、嘔吐、下痢も出現した。

2 月 10 日 脱水を来し全身状態が悪化したため都内病院に救急搬送され、集中治療室に入院したが、呼吸状態不良のため人工呼吸器を装着された。

2 月 11 日 遺伝子検査で、新型インフルエンザが確定した。また、溶血性レンサ球菌による敗血症の合併も認めた。

2 月 15 日 午後 1 時 30 分頃、劇症型溶血性レンサ球菌感染症による敗血症性ショックによる死亡が確認された。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。